建設文教委員会

開催日	令和2年12月10日
時間	午前9時30分~午前10時22分
場所	委員会室
出席議員	大塚 祥之、岡山 克彦、久野 茂、高橋 哲生 加藤 光則、林 真子、下堂薗 稔 (小﨑 進一副議長)
欠 席 議 員	なし
出席理事者	永田市長 葛谷副市長 宮崎企画部長 石黒企画部次長兼人事秘書課長 後藤企画部次長兼企画政策課長 平子総務部長 岩田総務部次長兼財政課長 永渕建設部長 松村建設部次長兼土木課長 長谷川建設部次長兼都市計画課長 大橋建設部参事 兼松建設部参事 菅野上下水道課長 前田新清洲駅周辺まちづくり課長 齋藤教育長 加藤教育部長 吉野学校教育課長 大沼学校教育課課長補佐 辻生涯学習課長 浅野スポーツ課長 吉田学校給食センター管理事務所長
関係 職員	浅田議会事務局長 髙山議事調査課長 鈴木議事調査課係長
議案または協議事項	1. 建設文教委員会付託案件
備考	傍聴者なし

(時に午前 9時30分 開会)

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

皆さん、おはようございます。

定刻になりましたので、ただいまから建設文教委員会を開催いたします。

去る4日の本会議におきまして建設文教委員会に付託となりました議案について御審議していただきますが、その前に永田市長から御挨拶を受けたいと思います。

市 長(永田 純夫君)

改めまして、おはようございます。

委員の皆様方には、早朝より建設文教委員会に御出席、大変御苦労さまでございます。

新型コロナの状況でございますけども、昨日は全国でもまた、愛知県でも過去最多ということで大変危惧をいたしているところでございまして、一日も早く下火になるように願っているところでございます。

一方で、イギリスではワクチンの接種が始まったということで、こちらは朗報だというふうに 思っております。まだ、日本でいつから接種ができるかというのは決まっておりませんけども、 国からは、できることから準備をするようにというふうに言われております。市でワクチンが接 種できる状況になりましたら、速やかに打てるように準備を進めてまいりたいというふうに思っ ております。

本日付託になりました案件につきまして御審議賜り、御賛同をいただきますようにお願いを申 し上げまして、御挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

ありがとうございました。

傍聴者はおみえでしょうか。

議事調査課係長(鈴木 栄治君)

一般傍聴人の方はおみえになりません。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

当委員会に付託された所管は、建設部及び教育委員会所管です。

次に、議案第70号 令和2年度清須市一般会計補正予算(第9号)案所管分についての御説明をお願いいたします。

長谷川課長。

建設部次長兼都市計画課長(長谷川 久高君)

都市計画課長の長谷川です。よろしくお願いいたします。

議案第70号 令和2年度清須市一般会計補正予算(第9号)案所管分について説明させていただきます。

令和2年度一般会計・特別会計補正予算書及び説明書の4ページをお開きください。

第2表 地方債補正

起債の目的:清洲駅前土地区画整理事業、補正前限度額7千700万円、補正後限度額8千8 00万円、1千100万円の増額でございます。

学校教育課長(吉野 厚之君)

学校教育課長の吉野でございます。よろしくお願いいたします。

続きまして、歳入について、教育部所管分を説明させていただきます。

8ページ、9ページをお願いいたします。

15款国庫支出金、2項国庫補助金、6目教育費国庫補助金、補正額1千415万1千円の増額は、1節小学校費補助金から3節幼稚園費補助金までで、学校保健特別対策事業費補助金は、新型コロナウイルス感染症対策のための保健衛生用品購入に係る補助金、子育てのための施設等利用給付交付金は、私立幼稚園への施設等利用費に係る交付金の増額、学校施設環境改善交付金は、西枇杷島第1幼稚園の下水道接続工事に係る補助金です。

次に、16款県支出金、2項県補助金、8目教育費県補助金、補正額1千86万6千円の増額 は、2節幼稚園費補助金から5節中学校費補助金までで、私立幼稚園授業料等軽減補助金の増額、 教育支援体制整備事業費補助金は、新型コロナウイルス感染症対策の消毒作業等に従事する小中 学校のスクールサポートスタッフに係る補助金です。

次に、18款寄附金、1項寄附金、4目教育費寄附金、補正額6万円の増額は、1節教育総務 費寄附金でございます。

建設部次長兼都市計画課長(長谷川 久高君)

都市計画、長谷川です。

続きまして、建設部所管の歳入について説明させていただきます。

10ページ、11ページをお開きください。

22款市債、1項市債、1目土木債、補正額1千100万円の増額は、2節都市計画債で、清

洲駅前土地区画整理事業債でございます。

続きまして、歳出について、建設部所管分を一括して説明させていただきます。

18ページ、19ページをお開きください。

4款衛生費、3項上水道費、1目上水道費、補正額18万円の減額は、18節負担金、補助及び交付金で、水道事業会計補助金でございます。

20、21ページをお開きください。

8款土木費、1項土木管理費、1目土木総務費、補正額183万7千円の減額は、1節報酬から4節共済費までで、人事院給与勧告に基づく期末手当改定及び人事異動等に伴う職員人件費でございます。

同じく、4項都市計画費、1目都市計画総務費、補正額52万5千円の増額は、2節給料から 4節共済費までで、人事院給与勧告に基づく期末手当改定及び人事異動等に伴う職員人件費でご ざいます。

同じく、2目土地区画整理費、補正額1千250万円の増額は、18節負担金、補助及び交付金で、清洲駅前土地区画整理事業費のうち道路整備事業負担金でございます。

学校教育課長(吉野 厚之君)

学校教育課長の吉野でございます。

続きまして、教育部所管分の歳出について、一括して説明させていただきます。

22ページ、23ページをお開きください。

10款教育費、1項教育総務費、2目事務局費、補正額1千219万8千円の増額は、1節報酬から22節償還金、利子及び割引料までで、職員人件費は人事院給与勧告に基づく期末手当改定及び人事異動等に伴うものです。教育事務費は、寄附金を活用して携帯用翻訳機等を購入するものです。私立学校等振興費では、幼児教育・保育無償化に伴う施設等利用費で、給付対象となる私立幼稚園への就園者数が当初の見込みよりも増え、今後も増加するため、その増額分と副食費の過年度分の精算でございます。

次に、2項小学校費、1目学校管理費、補正額1千832万円の増額は、1節報酬から8節旅費までで、人事院給与勧告に基づく期末手当改定及び人事異動等に伴う職員人件費です。会計年度任用職員報酬等は、スクールサポートスタッフ等の追加によるものでございます。

2目教育振興費、補正額134万3千円の増額は、10節需用費で国庫補助金を活用し、新型 コロナウイルス感染症対策として、小学校8校のマスク・消毒液・体温計等を購入するものです。 次に、3項中学校費、1目学校管理費、補正額267万2千円の増額は、1節報酬から8節旅費までで、スクールサポートスタッフ等の追加による職員人件費でございます。

次のページにまたがりますが、2目教育振興費、補正額60万7千円の増額は、10節需用費で、小学校と同じく、補助金を活用し、中学校4校のマスク・消毒液・体温計等を購入するものです。

24、25ページをお開きください。

4項幼稚園費、1目幼稚園管理費、補正額1千557万9千円の増額は、1節報酬から14節 工事請負費までで、職員人件費は、人事院給与勧告に基づく期末手当改定及び人事異動等に伴う ものです。西枇杷島第1幼稚園費は、国庫補助金を活用して行う公共下水道接続工事の設計監理 業務と工事費です。

次に、5項社会教育費、1目社会教育総務費、補正額489万円の減額は、1節報酬から4節 共済費までで、人事院給与勧告に基づく期末手当改定及び人事異動等に伴う職員人件費です。

2目公民館費、補正額220万2千円の減額は、1節報酬から8節旅費までで、会計年度任用 職員報酬等の職員人件費です。

4目社会教育施設費、補正額206万3千円の減額は、1節報酬から8節旅費までで、会計年度任用職員報酬等の職員人件費です。

26ページ、27ページをお開きください。

6項保健体育費、1目保健体育総務費、補正額211万4千円の減額は、2節給料から4節共 済費までで、人事院給与勧告に基づく期末手当改定及び人事異動等に伴う職員人件費です。

3目給食センター費、補正額66万1千円の減額は、1節報酬から4節共済費までで、人事院 給与勧告に基づく期末手当改定及び人事異動等に伴う職員人件費です。

令和2年度一般会計補正予算の所管分は以上でございます。御審議のほどよろしくお願いいた します。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

ありがとうございました。

それでは、質疑のある方の挙手をお願いいたします。

ページ数ごとに行きます。

まず、4ページ、よろしいですか。

「なし」の声あり)

続きまして、8ページ、9ページ。

加藤 光則委員

加藤です。

教育費県補助金のところで、小学校、中学校のところでスクールサポートというのが入ってきたということで、県の補助支出金になっていますけれども、どういう配分でこのお金って入ってきているのかというのと、スクールサポートの御説明をいただきたいということで伺います。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

学校教育課、吉野でございます。

補助率は3分の2で、スクールサポートスタッフは、学校施設の消毒・清掃作業等の業務に従 事するものでございます。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

それで3分の2で、そういう業務を行うということでありますけれども、申請すればどれだけ という枠があると思うんですけれども、その中身についてお聞きしたいと思います。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

1人あたり上限84万円でございます。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

まだ聞きたいんですけど、支出のところで聞きます。

以上です。

高橋委員。

高橋 哲生委員

もうちょっと詳しくスクールサポートスタッフのことについてお聞きしたいんですが、これって何人でどんな作業をどんな頻度でやるんでしょうか。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

学校教育課、吉野でございます。

予算枠としては各校1名ずつで、放課だとか適宜換気、あるいは清掃・消毒業務を行っております。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

高橋委員。

高橋 哲生委員

毎日っていうことですか。

学校教育課長(吉野 厚之君)

毎日でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

林委員。

林 真子委員

少し今のところの関連でお聞きしたいんですけれども、今回、コロナ関係のことで新しく補助 金ができまして、先ほど御説明をいただいたわけですが、この保健特別対策事業費補助金ですけ れど、これはあくまでも消耗品の購入にあたるものですか、それとも、何かの整備にももともと 使えたものなんでしょうか。内容をもう少し教えてください、要項というか。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

吉野でございます。

消耗品のみでございます。

林委員。

林 真子委員

先ほどスタッフの方も新しく入りながらの消毒作業というのも非常に大変だと思うんですけども、その中で、今、テレビのいろんな報道を見てますと、水道の蛇口のところを自動のレバーにしたり、そういうところもやっている学校もありまして、非常にコストもかかって大変だと思うんですけども、今現在、蛇口のところなんかの消毒というのはどんなぐらいでやっていらっしゃるんでしょうか。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

学校教育課、吉野です。

細かいところまでは聞いておりませんけれども、そういったところも適宜やっていただいていると考えております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

林委員。

林 真子委員

適宜やっていただいていると思いますけども、そちらのほうは大変ですので、今後、コロナが終息してくれればいいんですけれども、長引いたときに先ほどの蛇口の件ですね、この辺の衛生管理というところもしっかりはやっていただいているんですけれども、また研究していただければと思いますので、要望しておきます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

高橋委員。

高橋 哲生委員

関連なんですけど、一般質問でもやったんですけど、学校の中の対策ということで、手洗い、マスク、三密を避けるというのは一般的に言われているんですけど、うがいということが学校の中では言われなかった。いろいろ調べてみると、うがいってあまり出てこないんですけども、うがいについて学校の中でどういった扱いになっているのか、清須市の教育委員会としてのうがい

に関する公式的見解みたいなものがあれば教えてください。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

学校教育課、吉野でございます。

うがいにつきましては、文部科学省の出されております今回のコロナウイルス対策のマニュアルについては特に記載がされておりません。ですので、うがいをしてはいけないというような形ではないですけども、もちろんやっていただいている子どもさんもおります。ただ、励行するような指導はしておりません。

それにつきましては、うがいすることで飛沫が飛んだりするという、そういった考えもあると 考えております。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

高橋委員。

高橋 哲生委員

そういったことに関しての論理的な説明というのは、何か学校や児童生徒にされているんですか。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

吉野でございます。

特段してないと考えております。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

高橋委員。

高橋 哲生委員

そこら辺、お任せみたいなことになっているのかなと思うんですけど、何か科学的な知見とかもあると思うんで、そういったことも市として公式的見解として、教育委員会として御説明する必要もあるかなと思いますので、また御検討ください。

以上です。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

よろしいですか。

(「なし」の声あり)

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

続いて、所管変わりますが、10、11ページ。

よろしいですか。

(「なし」の声あり)

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

続いて、18、19ページ。

よろしいですか。

(「なし」の声あり)

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

続きまして、20、21ページ。

加藤委員。

加藤 光則委員

両所管に関わるんですが、まず、土木費の土木管理費、総務費と都市管理費の2つに関わるもんですから、お聞きします。

今回、補正の中に給与が含まれているわけでありますが、特別給の期末手当の改定について私の意見を述べさせていただいたわけであります。それで、令和2年度職員の人事院勧告で0.05影響するということでありますけれども、まず、建設部のこの影響する人数と影響額をお聞きします。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

石黒課長。

企画部次長兼人事秘書課長(石黒 直人君)

人事秘書課、石黒でございます。

建設部に関わる一般職給の人事院勧告分でございますが、職員につきましては、43名でございます。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

影響額。

企画部次長兼人事秘書課長(石黒 直人君)

影響額としましては、土木総務費のほうが24万7千円、都市計画総務費のほうにつきましては39万1千円の減額でございます。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

最初の委員会でありますので、あえてお聞きしますけれども、清須市の給与水準を示すラスパイレス指数というのがあると思うんですけれども、これがもともと期末手当に影響していくと思うんですけど、これは全国とか県の平均に比べてどういう実態にあるのかお聞きします。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

石黒課長。

企画部次長兼人事秘書課長(石黒 直人君)

県平均よりは若干下回っている状況でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

一昨年の発表を見たときには、たしか97だったと思うんですけど、今年は分からんですけど、 そんなもんなんですか。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

石黒課長。

企画部次長兼人事秘書課長(石黒 直人君)

97前後でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

分かりました。ありがとうございます。

他、よろしかったでしょうか。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

土木費の都市計画費ですか、そこの土地区画整理費、補正額1千250万円、これについてお 聞きします。

清洲駅前土地区画整理費増ということでありますけれども、中身は道路整備事業の負担金ということでありますが、令和2年度の当初の予算にも1千375万円あったわけですが、この中身についてお聞きします。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

長谷川課長。

建設部次長兼都市計画課長(長谷川 久高君)

都市計画課長、長谷川です。

この道路整備事業負担金につきましては、区画整理事業の範囲内で同時に整備します都市計画 道路、ここでいいますと清洲駅前線と駅前広場及び一場大嶋線、そちらの道路整備に係る費用に 対して国と県と清須市で負担するというものでございます。そして、今回の補正につきましては、 事業進捗を図るためということで、今回まだ道路のほうの築造がされてない部分もありますので、 今回はそこの道路に係る移転補償費に充てる予定でございます。

以上です。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

必要なことはよく分かるんですけど、当初予算に入ってなくて今回出てきたもんですから、そ この計画性ですね、それはどういうところから出てきたのかということをお聞きします。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

長谷川課長。

建設部次長兼都市計画課長(長谷川 久高君)

もともとこの区画整理事業を行うスパンの中には入っておりまして、国・県との調整の中で、

国のほうからこの事業進捗をするために使えるお金が今あるということでしたので、我々のほう も円滑に事業を進めるということで、その予算を使わせていただきたいということで手を挙げた ものでございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

非常にいい状況になったという理解なんですけど、事業内容の説明書きを見ると、都市計画道路清洲駅前線等を区画整理事業に併せて整備するため、国庫補助金を除いた整備費用を県との協定に基づき負担すると。ここの協定というのは、例えば、全体の予算のどれだけと、一般的には、こういう区画整理で道路だと15%から50%とかいろいろ言われておるんですけど、そういうのは額的には定められておるんですか、県との協定は。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

長谷川課長。

建設部次長兼都市計画課長(長谷川 久高君)

そのとおりでございます。事業計画でどういったことをするのに幾らかかるという積み上げがありまして、この道路整備にかかる事業費が幾らであって、その事業費に対して県・国・市の割合を決めております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

そうすると、愛知県の道路整備に関するプログラムというのがあって、2018年度から2027年度、約10年間、ここの一覧を見ると、土地区画整理のところで街路として清洲駅前地区が載っておって、全体事業が16億円ということで記されているわけですけれども、27年度までの中長期計画の事業における協定書等で、事前に県から市に対する負担金というのは示されておるわけですか。その時々でいろいろ話し合われるのか、その辺をお聞きしたい。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

長谷川課長。

建設部次長兼都市計画課長(長谷川 久高君)

詳しい金額まで今、手元にないんですが、その事業計画で区画整理事業、特に都市計画道路に 係る費用というのを算出しておりますので、その負担割合で今のところ金額は決まっておる状況 でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

金額が決まっておると。今、全体が記されておるわけですので、そうすると、内訳とか財源についても、事業主体である県が市に対していろいろ説明はされとるという理解をさせていただきます。

その上で、事前の事業内容についての協議や負担割合が決まっておるわけですので、事業採択の窓口に対していろいろ県にも要望されると思いますけれども、この事業が執行して、少しでも市の負担が少なくなるように、しっかりした協議を行っていただくということを求めておきます。以上です。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

よろしかったでしょうか。

(「なし」の声あり)

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

続きまして、所管が変わります。

22、23ページ。

高橋委員。

高橋 哲生委員

23ページの私立学校等振興費のところなんですけど、1千517万3千円、これは私立の幼稚園の増加だということで言われたと思うんですけど、これはまず何人ぐらい増加ということの数字なのか、また、増加した原因ですね、そういったものをどういうふうに評価されているのかお伺いします。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

人数といたしましては、9月末から来年3月末までに80人ほど増えると見込んでおります。

原因といたしましては、私立幼稚園が無償化になったということが広く伝わっているものだと 考えております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

高橋委員。

高橋 哲生委員

よく分からんけど、80人でびっくりしたんですけど、これって年度当初に見込んでおったより増えたという、途中で変わったりしているということですか。どういうことなんですか。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

幼稚園は満3歳児になると同時に入園ができますので、3歳になるお子さんが途中から増えて きていると考えております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

高橋委員。

高橋 哲生委員

相対的に公立の幼稚園は減りましたか。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

学校教育課、吉野でございます。

減ってきております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

教育のところでも同じように期末手当の人事院勧告のところでお聞きします。

教育委員会総務費の中に小学校、中学校、幼稚園、社会教育、保健体育、全部人事院勧告に関

わることだと思いますが、ここでも職員数と金額をお聞かせいただきたいと思います。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

石黒課長。

企画部次長兼人事秘書課長(石黒 直人君)

人事秘書課の石黒でございます。

こちらにつきましては、まず、教育部としては42名の一般職でございまして、学校教育課所管分で19名、生涯学習課所管分が10名、スポーツ課7名、給食センターで6名の一般職でございます。

影響額につきましてですが、まず、教育総務費、事務局費の影響額としましては、22万1千円の減額でございます。

学校管理費のほうの影響分につきましては、これは雇用保険の関係の精算分でございますので、 人勧とは関係ございません。

24、25ページの幼稚園費のところの人勧影響分としましては、14万4千円の減額でございます。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

分かりました。

その他ですね、教育費の2項小学校費、2目小学校振興費、先ほど補正のところでいろいろ出ておりましたけれども、消毒、マスクや体温計ということを言われたのとスクールサポートということで、会計年度任用職員ということなんですけれども、1つは、スクールサポートで各学校1名と言われたんですけど、消毒とか清掃とか、これは配分の問題ですよね。そういうふうに定められておるわけですか。市として裁量で決めれるんですか。その辺をお聞きしたいと思います。建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

決まっております。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

そういうふうに1名ということで決まっておるということでありますけれども、そうすると、 人員は1名だと。例えば、清洲小学校のように大きな学校になると大変だと思うんですが、その 辺は清須市として追加でさらに配置するとかいうようなお考えというのはなかったんでしょうか。 建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

学校教育課、吉野でございます。

用務員の方を活用してやっていきたいと考えておりました。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

そうすると、用務員の方にもお願いするんだということですが、スクールサポートプラス用務 員の皆さんの人数というのはどういう形になっていますか。これも同じような人数になっている んですか。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

多いところでも2名で、あとは各校1名という形で対応しておりました。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

多いところは2名ということでありますが、多いところというのはどこの学校です。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

清洲小学校になろうかと思っております。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

そのあとの教育振興費の需用費のところも、額を見ると学校によって増額ですけど、いろいろあるわけですよね。それで、事業実施の必要性は高いと思うわけですけれども、いろいろな教材とか、今は体温計だ、マスクだという、これは学校ごとの公平性の確保や必要性の精査をしていくための教育委員会としての活用にあたっての状況確認とか、いろんなそういった掌握というのはどういうふうに考えられておるのか質問します。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

児童生徒数及び学校からの御意見だと考えております。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

本当にね、児童生徒数、それから学校の意見をよく聞いて掌握されてやられとるという理解であります。これは前も予算のところでも質問させていただいたんですけれども、特に振興費というのは教材の問題とか、いろんなものがありますので、その辺、実態を掌握して、学校の御意見も聞く中で、適切に予算をつけていただきたいということをお願いしておきます。

以上です。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

よろしいですか。

(「なし」の声あり)

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

続いて、24、25ページ。

加藤委員。

加藤 光則委員

24ページの幼稚園のところでお聞きします。

西枇杷島第1幼稚園整備費、下水道の設計工事だということであります。工事をやられるということでありますけれども、あえてお聞きするわけです。

公共施設個別施設計画、この中身を見るとですね、2020年度から36年度、この間のところを見ると、ここの幼稚園のところは改築とあるんですよね。その改築の計画とこの下水道というのは全然別枠で、改築は改築でまたやるという計画なのか、今、個別計画の中で第1幼稚園についてはどういう計画をされているのかということをお聞きします。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

この下水につきましては、下水道法に基づきまして、供用開始区域になったところは速やかに接続する必要があると考えておりますので、それに基づきまして工事のほうを施工したいと考えております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

分かりました。施工区域に入ったから速やかにやっていくと。その後、改築というところは2020年から36年の間に書かれておったもんですから、ここのところは今のところはどういうお考えなのかということだけお聞きしておきます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

先ほどの幼稚園無償化の中で数も減ってきておるという中で、今の公共施設管理計画との整合性が必要だと考えております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤委員。

加藤 光則委員

これ以上言いませんが、必要だということでありますけれども、そこのところはまだ具体なあ

れはないという理解でよろしいですか。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉野課長。

学校教育課長(吉野 厚之君)

今のところございません。

加藤 光則委員

分かりました。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

林委員。

林 真子委員

今のことも関連して、先ほどの私立の幼稚園と公立の幼稚園という問題で部長に見解をお聞き したいんですが、この間、国の方針等もいろいろ変わりまして、それぞれニーズが変わってきて いる中で、清須市というのは全体のニーズは増えてきているのかなということもあるんですが、 その辺の個別の、例えば、私立なのか公立なのか、所管が違いますけど、保育園というのもある んですけど、この辺のニーズの取り方というか、どういうふうに今後お考えになっていくのか、 在り方も含めて、今後の方針というか見解があればお聞きしたいと思います。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

加藤部長。

教育部長(加藤 秀樹君)

教育部長、加藤でございます。

ただいま委員の御質問です。まず、今回、令和元年10月からの無償化に伴いまして全体的な ニーズが増えた。特に、私立の保育園のニーズが増えたということは掌握しております。

本市といたしましても、保育園と公立の1幼稚園がございますが、やはり私立を含めまして少子化の問題ということももちろんございます。そういったことをトータル的に考えて、今後の運営方法は検討していかなきゃいけないとは思っております。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

林委員。

林 真子委員

本当にそのとおりだと思うんですけれども、公立の幼稚園が1園残していただいているという

ことなんですが、何かしらの公立らしい特色というのも要るでしょうし、今後、今の改築もあり、古くなってきてと、いろんな考え方をしていかなければいけないと思いますので、長期的な視点に立ちながら、公立の幼稚園の在り方についてもしっかりと考えていただきながら、今、いろんなニーズがありますので、そこにどう応えていくのか、少子高齢の中でしばらくは増えるだろうということもありますので、その辺も含めて、教育委員会として幼稚園が所管ですので、考えていっていただきたいなと思いますので、よろしくお願いします。

以上です。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

よろしかったでしょうか。

(「なし」の声あり)

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

続いて、最後になります。26、27ページ。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

高橋委員。

高橋 哲生委員

給食センター費のところで関連で質問させてもらいますけど、今回、給食センターの職員のコロナということで、発生したということがありましたけども、その後の経緯とこういったことがないように、中での再発防止対策といいますかね、そういったことを指示されたのかということを、市民の方々が安心を持っていただけるような御説明をお願いします。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

吉田所長。

学校給食センター管理事務所長(吉田 剛君)

学校給食センター管理事務所長、吉田でございます。

今回、うちの職員のほうから新型コロナウイルスの陽性者が発生いたしました。発生後、速やかに消毒を場内共有部分行いました。その後、保健所のほうへ業務の継続実施についてお尋ねをしました。業務実施については問題ないとの回答をいただきましたこと、また、厚生労働省のほうから飲食業者向けのQ&Aが出ておりますが、そちらのほうで、食品を介して新型コロナウイルスに感染するということは今まで事例がないということと、あとは通常の食中毒予防のための衛生管理をしておれば感染を心配することはないということの記述のほうを確認しまして、給食

の提供を行ったところでございます。

現在、給食センターの職員のほうでこれ以上感染者を出さないようにということで、常日頃から職員には注意喚起はしておったところですが、現在、給食センターではこれまで以上の感染対策をうちにおる職員70人みんなで意見を出し合って、考えながら実行に移しておるところでございます。

運悪くコロナに感染してしまった職員については、今後スムーズに職場のほうに復帰できるように、今、支援してまいりたいと考えておるところでございます。

以上でございます。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

高橋委員。

高橋 哲生委員

ありがとうございます。

なかなか大変な現場だと思いますけど、どうぞよろしくお願いいたします。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

質疑もないようですので、これで終わります。

令和2年度清須市一般会計補正予算(第9号)案所管分について採決をいたします。

原案に賛成の方の挙手をお願いいたします。

< 挙 手 多 数 >

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

賛成多数であります。

よって、議案第70号 令和2年度清須市一般会計補正予算(第9号)案所管分については、 原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第74号 令和2年度清須市水道事業会計補正予算(第2号)案について説明をお願いいたします。

菅野課長。

上下水道課長(菅野 淳君)

上下水道課長の菅野でございます。よろしくお願いいたします。

議案第74号 令和2年度清須市水道事業会計補正予算(第2号)案について説明いたします。 水道事業会計補正予算(第2号)の14、15ページをお願いいたします。

令和2年度清須市水道事業補正予算(第2号) 実施計画明細書

予算第3条に定めた収益的収入、収益的支出の補正について説明いたします。

収益的収入。

1 款水道事業収益、2 項営業外収益、5 目その他会計補助金、1 8 万円の減額の補正につきましては、人事異動によるものでございます。

次に、収益的支出。

1款水道事業費用、1項営業費用、4目総係費、26万3千円の減額の補正につきましては、 人事院勧告に基づく期末勤勉手当改定及び人事異動などに伴います職員人件費でございます。 その下、予算第4条に定めた資本的支出の補正について説明いたします。

1 款資本的支出、1項建設改良費、1目配水設備工事費、100万8千円の増額の補正につきましては、人事院勧告に基づく期末勤勉手当改定及び人事異動などに伴います職員人件費でございます。

以上で、説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

ありがとうございます。

それでは、質疑のある方の挙手をお願いいたします。

加藤委員。

加藤 光則委員

加藤です。

これも併せて、今回の条例の改定で人事院勧告に基づく期末手当の影響を聞きたいわけですけれども、これも人数と影響額をお聞きします。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

石黒課長。

企画部次長兼人事秘書課長(石黒 直人君)

人事秘書課、石黒でございます。

水道事業につきましては、一般職2名、影響額4万6千円の減額となっております。

以上でございます。

加藤 光則委員

分かりました。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

林委員。

林 真子委員

林です。

1点、質問というより確認なんですけれども、この水道事業、春日地区ということで、いつも 春日の職員さんを配置していただいていまして、それはいろんなことがあったときにすぐ駆けつ けやすいということと、地元のことをよく知っているからというふうにお聞きしているんですけ れども、現実にかなり現場というか、現地に行かなければならないという頻度というのはどのぐ らいあるのかなと思いまして、確認させていただきたく思います。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

菅野課長。

上下水道課長(菅野 淳君)

上下水、菅野です。

今、春日地区内でも下水とかガスとか工事をやっていますので、そういった形の立会いとかで 出ていったりとか、配水塔のほうへ1日1回は行かなきゃいけないもんですから、最低、午前午 後2回以上は出ていっているような状態です。

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

林委員。

林 真子委員

ありがとうございます。本当に御苦労さまですということなんですけども、これは名古屋市との水道の問題がいろいろありまして、解決していけばいいんですけれども、今後どのぐらいこの体制が続くのかということを考えますと、やはりいろんなそういうノウハウですとか、こういう蓄積というのも大事になってくると思いますので、春日の方がずっといらっしゃるうちはいんですけれども、ぜひ、その辺のノウハウというか、その辺もしっかりと残していっていただきたいということを要望させていただきます。

ありがとうございます。

他、よろしかったでしょうか。

(「なし」の声あり)

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

これで質疑を終わります。

令和2年度清須市水道事業会計補正予算(第2号)案について採決いたします。

原案に賛成の方の挙手をお願いいたします。

< 挙 手 多 数 >

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

賛成多数でございます。

よって、議案第74号 令和2年度清須市水道事業会計補正予算(第2号)案については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、建設文教委員会に付託されました議案についての審議を終了いたします。

なお、従来どおり常任委員会の閉会中の継続審査の申出をすることに御異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

ありがとうございます。 異議ございませんので、 議長に閉会中の継続審査の申出書を提出いた します。

また、委員長報告につきまして、正副委員長に御一任いただけますでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

建設文教委員会委員長(大塚 祥之君)

ありがとうございます。異議はございませんので、そのようにさせていただきます。

これをもちまして建設文教委員会を閉会いたします。

早朝よりお疲れさまでした。

ありがとうございました。

(時に午前10時22分 閉会)

清須市議会委員会条例第29条第1項の規定により、ここに署名する。

令和2年12月10日

建設文教委員会委員長 大塚 祥 之